

第40回日の里まつり

第4回実行委員会議事録（概要）

平成27年7月25日(土)19:00～

実行委員総数 69人

出席者40人 委任状9人 合計49人 > 46人(2/3)

(1) 開会宣言

伊藤事務局長の司会で開会宣言が行われた後、出席実行委員数が49人（委任状提出実行委員数9人を含む。）で、実行委員総数の2/3以上となり「日の里まつり実行委員会会則」第13条第2項の規定を満たしており、実行委員会が成立する旨報告された。

(2) 議長選出

今川実行委員長が、議長となり協議事項の審議を開始した。

(3) 協議事項

議 題

第1号 第3回日の里まつり実行委員会議事録（案）の承認について

「第3回日の里まつり実行委員会議事録（案）」については、原案のとおり承認された。

第2号 第40回日の里まつり追加予算（案）について

森企画推進部会長から、多目的ホールでの吹奏時に使用するチェンスタンド及びプラチェーンの購入について、資料-2に基づき提案説明がなされ、24,624円の追加が承認された。

また、原崎会場部会長から、東郷コミセンより借用するステージの柱が、東郷まつりの会場の変更により長さがあわなくなったため、新たに作らなければならないことにより、当初の見積額25万円が30万円にアップしたこと、さらにステージの向きを変更したことにより電気設備関連の見積額が47万円から数万円アップする見込みであること、加えて設営・撤去の作業に人手が足りず、シルバー人材センターに依頼すると52,800円かかることが説明された。

実行委員から、追加額について書面で提示してもらわないと判断できないとの意見が出されたものの、実行委員会開催直前に判明したことであることと前年度の実績と比較してもまだ安くなる見込みであることを説明した結果、承認された。

第3号 UR高層AP居住者の方々への事前説明の実施について

森企画推進部会長から資料-3に基づいて、実施概要について提案説明がなされた。実行委員から配布する説明資料には、見出しをつけて、分か

り易くした方が良いとの意見が出され、見直すこととなった。

また、説明者の動員については、各部会に所属する実行委員数から按分して総数20人で提案されたが、総務部会から協賛金のお願いに多くの実行委員が携わっており、人員を割くことが難しいとの意見が出されたため説明者についても企画推進部会で再度検討することとなった。

第4号 各部会からの報告

第3回実行委員会において部会毎に協議して取りまとめた資料-4を部会長が報告した。

第5号 部会の開催について

その後、それぞれの部会ごとに協議がなされた。

以 上